
世界一幸せな火と煙

伊東 光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界一幸せな火と煙

【NNコード】

N6843D

【作者名】

伊東光

【あらすじ】

決して「無いとは言えない」悲しい少女のダークストーリー。

ちこちな、家が在ります。

女の子がいます。

男の子がいました。

赤ん坊がいました。

お母さんがいました。

お父さんはいませんでした。

女の子は学校に行きます。

男の子は学校に行こうとしません。

赤ん坊は寝ています。

お母さんも寝ています。

お父さんはいませんでした。

女の子は遊びに行きます。

男の子は誘われても返事をしません。

赤ん坊はまだ、寝ています。

お母さんは、家でお留守番します。

お父さんはいませんでした。

夜です。

女の子は台所にいます。

男の子はソファの上に寝転がっています。

赤ん坊は寝ているでしょつ。

お母さんは床で寝転がっています。

女の子以外、誰も働こうとしません。

でも、女の子は愚痴も言わずに黙々と働いています。
本当に、頑張り屋な女の子です。

お父さんはいませんでした。

女の子はお庭に出ます。

お父さんはいませんでした。

女の子は彼女たちの、今では彼女の、いえ、誰のモノでもない、ち
いさな家に石油をかけました。

女の子はマッチに火をつけます。

お母さんは窓の内側からぼんやりと彼女を見つめます。

お母さんは何で怒らないんだろうかと、女の子は少し考えます。
答えなんて知っています。分かつてることを考えるのはちょっと
苦痛です。

苦しいのは嫌なのに。だから、こうしたのに。それなのに苦しいな
くて・・・。

赤はすぐに見えなくなりました。

男の子も、赤ん坊も、お母さんも。

白いのだって、どこかにいつて消えました。

お父さんも消えました。でも、と女の子は思います。私があの人を
消さなくちゃ。

出てくるのは黒だけです。

黒い煙、黒い瞳、黒い髪。それでも、赤いワンピース。はじめは確
かに白だったのに。

女の子は忘れました。

弟の名前。妹の顔。お母さんの手料理の味。
でも、覚えています。

爽快感。罪悪感。彼女の使命。

女の子は今日という日に、今日では無い名前を名付けます。
火と煙がコラコラ昇ります。

だから今日は“幸せな火”です。
いえ、“幸せになる日”です。

女の人は、もう、歩き始めていました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6843d/>

世界一幸せな火と煙

2010年10月10日22時51分発行